

令和5年度第1回産業衛生技術部会拡大幹事会 資料

日時： 令和5年(2023年)5月12日(金) 12:30~13:30

場所： ライトキューブ宇都宮 小会議室101(第6会場) およびZOOMでのオンライン開催

議題

- 1) 令和4年度第2回拡大幹事会・第3回幹事会 議事録の確認
- 2) 部会新体制について
- 3) 2022年度決算報告・2023年度予算案
- 4) 第96回学会(宇都宮)における部会主催行事の報告
- 5) 第34回全国協議会(甲府)における部会主催行事の提案
- 6) 令和5年度第一回研修会の開催案
- 7) 第97回学会(広島)の準備状況の報告および、部会主催行事のテーマ案の協議
- 8) 奨励賞ならびに特別功労賞について(報告)
- 9) KIHA学会参加報告
- 10) ANOH学会について
- 11) 個人ばく露測定に関する特別委員会設置についての提案
- 12) 各地方会からの報告事項
- 13) 部会事務局からの報告事項
- 14) その他

添付資料

- 1) 令和4年度第2回拡大幹事会・第3回幹事会 議事録(案)
- 2) 2023~2024年度 部会体制(案)
- 3) 2022年度決算報告・2023年度予算案
- 4) 令和5年度第一回研修会(パンフレット案)
- 5) 第97回学会(広島)ポスター・プログラム応募についてのお願い
- 6) 第6回 ANOH学会(フィリピン・マニラ)
- 7) 個人ばく露測定に関する特別委員会設置についての提案

議事

- 1) 令和4年度第2回産業衛生技術部会拡大幹事会 議事録の確認(資料1)
- 2) 部会新体制について(資料2)
- 3) 2022年度決算報告・2023年度予算案(資料3)
- 4) 第96回学会(宇都宮)における部会主催行事の報告
 - ① 学会シンポジウム(産業衛生技術部会主催)

テーマ：社内外の産業衛生技術専門家の「自律的な化学物質管理」～オキュペイショナルハイジニストから見た実務/指導/助言・課題・展望～

座長：津田洋子(帝京大), 土肥誠太郎(三井化学)

 1. 製造業の内部担当者としての実務と展望(森分勝人, ENEOS)
 2. 学校の内部担当者としての実務と展望(片山謙吾, 熊本大学)
 3. 外部専門家としての実務と展望(奥田篤史, 富士清空工業所)
 - ② 産業衛生技術フォーラム(騒音障害予防研究会との共催)

テーマ：これからの騒音障害予防対策について

座長：齊藤宏之(労働安全衛生総合研究所)

 1. 騒音障害防止ガイドライン改正：30年ぶりの改正, 改正の目的や概要の解説(井上仁郎)
 2. 国内の騒音曝露の実態紹介(佐々木直子, 佐々木労働衛生コンサルタント事務所)
 3. 旧ガイドラインに基づく騒音対策の実施状況(永野千景, 産業医大)
 4. 化学物質による不可逆性難聴(森岡郁晴, 和歌山県立医大)
 5. 今後の騒音障害防止管理について(中原浩彦, NAOSHコンサルティング)
 - ③ 総会
 - ④ 拡大幹事会(ハイブリッド)
- 5) 第34回全国協議会(甲府)における部会主催行事(案)
 - ① 産業衛生技術部会シンポジウム「経皮吸収に関する最近の動向(仮題)」

座長：中原浩彦

- 「自律的管理における皮膚吸収性有害物質の基本的な考え方（仮）」豊岡達士（労働安全衛生総合研究所）
- 「皮膚吸収評価の実験的手法と今後（仮）」柳場由絵（労働安全衛生総合研究所）
- 「皮膚吸収評価の計算予測（仮）」後藤嘉孝（みずほリサーチ&テクノロジーズ）
- 「化学防護手袋の評価と選び方（仮）」（演者調整中）

② 産業衛生技術部会専門研修会

「北陸甲信越における現場からの報告（仮）」で北陸甲信越の田村幹事に調整をお願いし、現在までに下記の演者の了解を得た。

- 久保田大介氏（公益財団法人山梨厚生会 山梨厚生病院 予防医学センター 環境測定部）
- 中山祐希氏（株式会社信濃公害研究所）
- 内納大典氏（一般財団法人上越環境科学センター）

③ 拡大幹事会（ハイブリッド開催を予定）

6) 令和5年度第一回研修会の開催案について（資料4）

日時：7/22（土）15:00～17:50

場所：機械振興会館&オンライン（ZOOM）のハイブリッド

司会進行 齊藤宏之（労働安全衛生総合研究所）

座長 神津 進（HOYA 株式会社）

副座長 飯田裕貴子（株式会社環境管理センター）

講演・演者（案）

- 「衛生管理者巡視の新しい形態」 川上貴教（北海道大学）
- 「衛生管理者巡視の実務上のノウハウ」 椎野恭司（椎野労働衛生コンサルタント事務所）
- 「労働衛生管理全体から見た衛生管理者の巡視の重要性と産業医巡視との連携」 梶木繁之（株式会社 産業保健コンサルティングアルク）

7) 第97回学会（広島）における部会主催行事のテーマ案の協議

- 第97回学会（2024/5/22～25）の準備状況の報告および、プログラム応募のお願い（資料5，中国地方会：森本幹事より報告）
- 第97回学会における部会主催行事の企画案について（協議）

8) 奨励賞ならびに特別功労賞について（報告）

- 今年度の奨励賞については、幹事などから頂いた推薦（2名）について表彰委員会にて厳正な審査の結果、下記の通り決定した。本日の総会にて表彰予定。
 - 中村 剛（東北大学医学部 研究安全管理室）
 - 武藤 剛（北里大学 医学部衛生学講座）
- 部会立ち上げならびに運営に多大なるご尽力を頂いた、中明賢二先生（麻布大学名誉教授）に特別功労賞をお贈りすることとし、本日の総会にて表彰する予定である。

9) KIIHA 学会参加報告

- 韓国・済州島で開催されたKIIHA国際学会(2023/2/22-24)に中原浩彦副部長が出席し、” Challenging and upcoming changes” セッションにて発表した。

10) ANOH 学会について（資料6）

- 今年度のANOH学会はフィリピン・マニラにて2023/9/26～27にPDC、9/28～30にConferenceが開催予定。
- 演題募集は5/12締切。技術部会が団体会員になっているため、積極的に参加をご検討いただきたい。
- 2026年度ANOH学会を日本開催する方向で検討中。

11) 個人ばく露測定に関する特別委員会設置についての提案（資料7）

12) 各地方会からの報告事項

13) 部会事務局からの報告事項

- 個人ばく露測定ガイドライン作成特設委員会の設置について
- OHTA 教育資料翻訳事業について
- その他

14) その他